

# なかしゅんべつ

2010

11

No.394



## 目次

Aコープ収穫祭……………	2	みらい塾……………	9
中春別振興会収穫祭……………	3	わが家のアイドル……………	10
出版記念祝賀会……………	5	営農対策情報……………	11
中春別小学校学芸会……………	6	乳牛改良同志会視察研修…	12
女性部のページ……………	7~8	理事会……………	17

真面目でしっかり者の紘聖君、いつも元気いっぱいのだんちゃん、少し人見知りの翔永君。  
今月は妻沼家にお邪魔しました。



JA中春別

# Aコープ 収穫祭

## 大好評！ 手作りミルク料理の数々



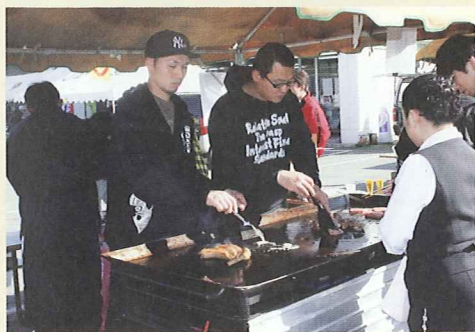
クッキーなど手作りの品がたくさん並べられ次々と買い求められました



絶品の味！ チーズたご焼き



訪れた皆さん大満足でした



青年部による牛肉試食販売は、その場で完売

**（牛肉試食販売は即完売しました  
チーズたご焼き、ミルク豚汁に舌鼓）**

10月20日(水)から21日(木)の2日間、農協店舗前にてAコープ収穫祭が行われました。

20日、青年部ではチクレンの牛肉試食販売を行い、その場で焼いたハンバーガーや牛ロース、骨付きソーセージの試食を行いました。牛肉のいいにおいがお客を誘い、商品の売れ行きは好調でした。人気商品のため、その場で完売。取りまとめで注文するお客さんが多数見られました。

また、女性部では乳製品を使った料理のミルク豚汁、コーヒー牛乳、チーズたご焼きを無料配布しました。同じテント内で、乳製品の即売、べつかい乳業興社のカチョカヴァアロ試食販売、フリーマーケットを開催。フリーマーケットでは、手作りのマスコットや、お漬物、カップケーキ、パウンドケーキ、ケチャップ、趣味の会のクッキーなどいろいろな物が並べられました。

参加された皆さんお疲れさまでした。

中春別  
振興会  
収穫祭

# 地域の仲間と 抜群のチームワークを発揮

中春別酪農振興会(会長・小原義男)では、毎年恒例となっております、「秋の収穫祭」を10月8日(金)農協グラウンドにおいて行いました。



あせって悪戦苦闘する乳量日本一リレー



玉ねぎリレーでは計量も慎重に行われました

乳量日本一では、あせりすぎてカップの水をうまくピンに入れられず、悪戦苦闘する場面もみられました。和気あいあいと楽しんでいました。最後の種目、玉ねぎリレーでは、より多くの玉ねぎを運ぶため各チーム入念な作戦を立て、真剣に取り組んでいました。天気

各チーム入念な作戦を立て、真剣に臨んだ玉ねぎリレー

当日は晴天とはいかず、曇り空の中開催することとなりましたが、組合員の皆さん、実習生の方々など多くの参加者が集まり盛大に開催する事ができました。地区別チームに分かれての各種競技大会が行われ、ご近所さんということもあり、皆さん抜群のチームプレーを発揮していました。靴飛ばしでは、高得点を出す方には大きな歓声が出た。力が入りすぎて、思わず方向に飛んでしまった方には大きな笑いが起こり、序盤から盛り上がりを見せていました。



仲間と焼肉に舌鼓をうち交流を深めました

も良くなり、少し汗をかきながらの競技となりましたが、各チームそれぞれユーマアのある作戦などで参加されている方ももちろん、観戦している方も楽しめたのではないのでしょうか。競技終了後には焼肉を囲んでの昼食会となりました。お腹を満たしながら地域の仲間との交流を深め、楽しい収穫祭になったことでしょう。

# 農協法公布記念日にあたって



北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔章

昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が制定され63年目を迎えました。制定当時は戦争の傷跡が生々しく、日本全土が荒廃する中で、国民の食料は不足し、食料確保の必要性和併せて農民の自主的立場を確立するために農村の民主化が最重要課題でありました。

このような時代背景の中から農協法が施行され、全国各地で農協が設立され、現在に至っております。

農協は農地改革によって生まれた自作農を基本とした「農民の農民による農民のための」組織として、人々が連帯し助け合うことを意味する「相互扶助」の精神のもとに組合員の農業経営と生活を守り、より良い地域社会を築くことを目的とした協同組織です。

農協法が制定されて以来、経済情勢や社会環境の変化に合わせてJ Aの事業展開や組織運営手法の変革が求められ、時代に即した法改正によって、組合員の社会・経済的地位の向上に大きな役割を果たして参りました。今、私たちは21世紀の初頭を歩んでいます。世界に目を向けますと金融危機、食料需給のひっ迫、地球温暖化・環境問題等が一層深刻化し、いま

だに解決の糸口を見いだせない状況にあります。

国内的には市場原理の名のもとに行き過ぎた競争社会のひずみが格差社会を生み、年金問題などと相まって、国民の中に不安が増大しています。このような時代に自主・自立・相互扶助精神に基づき共生の社会をめざす協同組合組織に対する期待はますます大きくなっています。

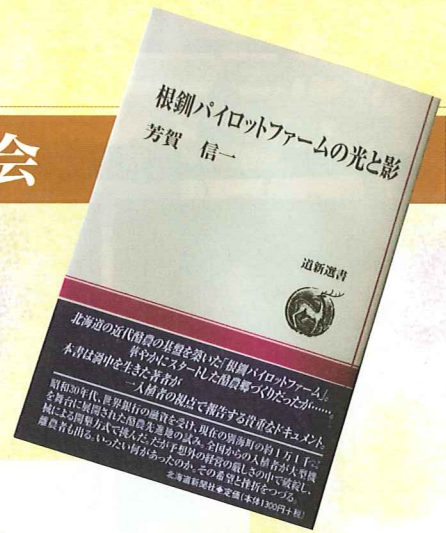
私たちは平成21年、「第26回J A北海道大会」を開催し、共同の力で築く「あすの食をささえる北海道農業」をテーマに、組合員に基軸を置き、北海道農業・J Aが抱えるさまざまな課題の打開と地域と消費者に対して果たすべき役割を踏まえ、「北海道農業の潜在能力のフル発揮への挑戦」と「協同と信頼の絆で築く新時代のJ A」に関する決議を確認いたしました。

今後ともW T O農業交渉はじめE P A・F T A、景気低迷等厳しい情勢が予測されますが、組合員、役員皆様方が農協法の目的と意義を再確認して、J Aが地域農業・農村振興の司令塔としての役割を発揮し、充実した組織として益々発展するよう共に頑張ります。



# 芳賀信一氏 出版記念祝賀会

## 多くの仲間たちが 集い出版を祝う



### 祝 芳賀信一氏出版記念祝賀会



「根釧パイロットファームの光と影」  
(道新選書) を出版されました芳賀信  
一さんの出版記念祭が、10月23日(土)農  
協団地センターで開催されました。

芳賀さんは昭和33年にパイロットファームに入植。厳しい開拓と酪農経営を体得しながら50年有余年を経て、後継者に経営を託した今、「根釧パイロットファームの光と影」と題し、本書を出版致しました。出版にあたっては、パイロットファーム事業が歴史的にあつたというのではなく、このような「光と影」の問題点があるということ、これを永く後世の伝えると共に、今後の各種事業の取り組みに生かす、参考になつてほしいという願いが込められています。

当日は、仲間約1200人が出席され、発起人代表の奥山秀助さんが「尊い開拓の歴史が本により後世に語り継がれることを祝いたい」とあいさつ。岡崎博繁根室振興局長や磯田俊夫副町長、小湊保組合長らが「幾多の困難を仲間との団結で乗り越えてきた姿に感銘を受けた」と祝福しました。

祝宴の後、仲間たちが芳賀さんと妻の美智子さんを囲んで「伸びゆく根釧パイロット」を歌い、芳賀さんは「私はパイロットファームに飛び込んだ一匹のカエルでした。カエルの目に映ったことをまとめました。本が何かの役に立てばありがたいです」と謝辞を述べました。



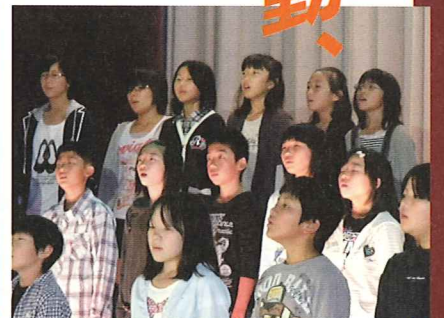
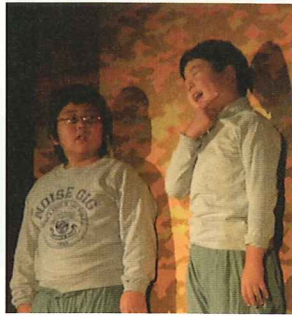
多くの仲間たちが集い出版を祝いました

# 学芸会

中春別小学校

観ている人たちを感動、  
魅了させました

中春別小学校で10月17日(日)、学芸会が行われ、わが子の晴れ姿を見ようと生徒の家族で体育館は満員になりました。たくさんのお父さん、お母さんが見ている前、始まりの合図で1年生の挨拶から始まりました。子供たちが今日の学芸会のために、毎日、何回も練習して頑張つて覚えたセリフを言う姿はとても可愛くて、思わずにやけてしまう場面もありました。また、ロープジャンピングや心をひとつにした演奏、よさこいは見ている人たちを感動させ、最後に6年生の心温まる劇で皆さんを魅了させ学芸会は終了しました。



# 美味しいものをいただき、セラピー診断に思わず納得！

女性部では、9月30日から10月1日にかけて釧路〜阿寒の宿泊研修旅行に行きました。

宿泊研修には部員9人が参加し、農協を出発したバスは釧路プリンスホテルへと向かいました。



阿寒遊久の里「鶴雅」の前で



志村圭子氏によるカラーセラピーの講習を受ける参加者の皆さん



プリンスホテルの8階バイキングで釧路市内を展望しながら昼食をとり、たくさん料理をおいしくいただきました。ホテルは海の近くにあり、周りに高い建物もないのでとても気持ちのいい景色でした。

昼食後は、釧路プリンスホテル内にあるエステサロン「リラクゼーション紫苑」の、志村圭子氏によるカラーセラピーの講習をホテル内の会議室で受けました。まず、先生の指示どおりに

色を塗っていく、簡単な診断が始まりました。そのまま塗り始める人や一方方向に色を塗る、枠を作ってから塗る、色を重ねる人など皆さんそれぞれに塗り方が違い診断されました。

その次に「夜」や「お花畑」などのテーマにあう色を3色ずつ選び、色に対するイメージがそれぞれ違うことを確認。何気ない日常の中でも、知らず知らずのうちには色が大切な働きをし

ていることを改めて確認しました。最後には自分の持ってきた色鉛筆で指示どおりに色を塗っていく、選んだ色と塗った順番で自分の潜在意識を診断してもらいます。自分がどこから塗り始めたか、何色を塗ったのかでパターンもある診断結果に思わず笑ってしまったり、うなづく反応が見られました。

その後はバスに乗り、宿泊先の阿寒遊久の里「鶴雅」へ向かいました。阿寒湖畔に並ぶ旅館の素敵なお部屋に参加者は満足いただけただけでしょう。旅館到着後、お土産を買ったり阿寒湖畔を一望できる屋上露天風呂にのんびり温泉につかり日頃の疲れを癒しました。

2日目は、時間をたっぷり使い釧路市内での買い物を楽しみ、家族へのお土産を両手にバスへ乗り込みました。

1泊2日の研修は天候に恵まれ、有意義な研修旅行となりました。参加された皆さんお疲れ様でした。

# 美味しくパンができました

別海町加工体験施設でパン作りが10月8日(金)行われ、部会員9人が参加しました。



今回作ったパンはメロンパン、ソーセイジパン、ピザパン、アンパン、イチゴジャムパン、クリームパン、北欧パンの7種類です。

毎年、パン作りを行っているだけあつて皆さん手際が良く、みるみるうちにパンが出来上がっていき、調理室をいい香りで包みました。今回、



子ども連れの参加者も多く、自分の焼いたパンを子供たちに食べさせられることが、親にとってもいいことだと感じられるほど、皆さん楽しそうにパン作りに励んでいました。出来上がったパンは家で帰りを待つ家族のお土産として持って帰りました。

女性部のページ

# 強風に負けず、初コースを攻略しました



木の実部会では俵橋マルエーにて9月29日(水)、パークゴルフ交流会を開催いたしました。交流会には自前のクラブとボールを手に6人が参加し、初めてのコースを楽しみました。当日は風が強く、帽子が吹き飛ばされたりとアクシデントがありました。少し風が冷たく肌寒く感じましたが、参加者全員力強くボールを打ち、楽しくパークゴルフを堪能することができました。全員見事にホールアウトし、昼食を食べた後、賞品を手皆さん満足顔でした。



## 第14回講座「草地の植生について」

# 第2期みらい塾の受講期間も いよいよ残り2カ月となりました



酒井主査による「草地の植生について」の講習会

第14回の講座は、講師に根釧農業試験場技術普及室の酒井主査を招き、「草地の植生について」をテーマに現地講習を織り交ぜながら9月30日(木)に開催されました。始めに、基礎知識として植物の生育に必要な要素や適正な施肥を行う理由、根釧の土壌の特徴についての

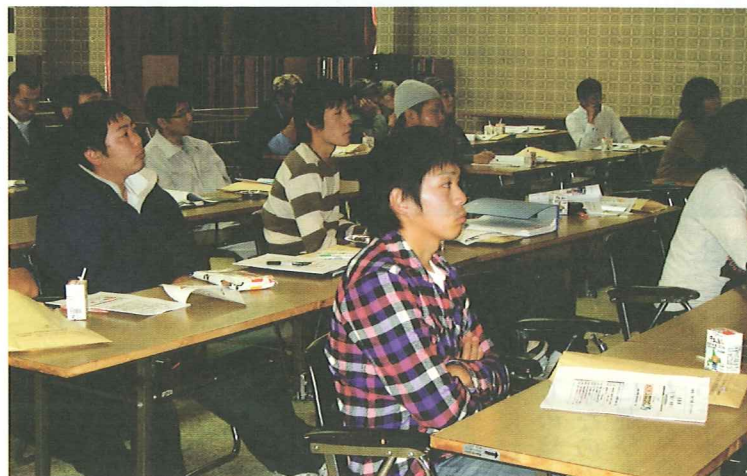


草地に入っの勉強

説明を受けました。午後からは、実際に草地に入り土壌サンプルの取り方やイネ科牧草と雑草の特徴を教わりました。みらい塾の受講生の講座の感想について「牧草と雑草の見分け方や、草地の状態を知る上で重要な事を現地で知る事が出来て良かった」と熱心に語ってくれました。今後の講義内容は時節に応じた内容などを取り入れ、実践的な技術と知識習得に向けて進めていく予定です。来年1月の修了式に向けて、地域の担い手として成長していく姿を報告していきます。

説明を受けました。午後からは、実際に草地に入り土壌サンプルの取り方やイネ科牧草と雑草の特徴を教わりました。

## 第15回講座「哺育・育成強化にかかる講習会」



わかりやすい説明に皆さん熱心に聴き聞いています

講師に全酪連購買部主席研究員及び獣医師でおられる齋藤昭氏をお招きし、「哺育・育成強化にか



齋藤氏による「哺育・育成強化にかかる講習会」

化にかかる講習会」と題して開催されました。

講習会では、海外の農場は、

は、哺乳作業を男性が行うと事故が多いためほとんど女性が行うことが多いなど、講師の海外での豊富な実体験に基づいて講習会が進められました。出生直

後の子牛に必要な5カ条として、①呼吸をちゃんとしているか確認し、片方の鼻がつまって呼吸できない状態などを防ぐ。②体をよく拭いて乾かす。③低体温対策として臍にヨードチンキを塗って消毒した後、専用のクリップで挟み40℃のお湯に5〜6分入浴させると元気になる。④ハッチャペンに移す。⑤初乳給与については哺乳ビンで給与し、3産以上の初乳をフリーザーパックで保存しておく事。その他飼養環境については、乾燥した豊富な敷料を与える。隔離ペンは、スノコ等で高床にすると尿が乾きやすくて衛生的であることなど、すぐ実践できる事柄等について非常に判りやすく説明され、些細な行動がその後の発育に大きく影響する事を教えていただきました。講師の説明が終わった後、出席者から自らの農場の問題点などについて積極的に質問が出され有意義な講習会となりました。

# わが家のアイドル

今月のアイドルは妻沼さん宅にお邪魔しました。パパタ走りながら3人揃ってお出迎えしてくれました。さつそく部屋に入ると、弟の翔永くんを抱っこしながらみんなの名前と年齢と誕生日を覚えてくれた紘聖くん。仮面ライダーが好きでWi iのゲームなどで遊ぶのが

好きみたい。お母さんからみた紘聖くんは真面目でかたぶつたと言いつい、物を大事にしたつり、洋服やおもちやなどの物を整理整頓するのが得意で、お母さんからの信頼も厚く頼れるお兄ちゃんです。来年小学校に入学するので「学校に行つたらお友達つ壮矢君と宿題をがん

ばる！」と意気込みを語つてくれました。紘聖くんの隣にチヨコンと座つて、にこにここと笑顔で話を聞いている汐恩ちゃん。お母さんの話によると大人の方が好きで、お客さんが来るといつもそばに座るのだとか。保育所で一番小さくて足が遅いという汐恩ちゃん

名前の由来は紘聖くんの名前の「紘」は和紘さんのお父さんから「紘」という字もらい、留美さんのお父さんの名前から「コウ」という読み方をもらい、当て字で「紘」を「コウ」と読むようにつけたそうです。汐恩ちゃんも翔永くんも紘聖くんの名前を考えていた時に候補になつ

**お母さんの信頼が厚い紘聖君と、大人の人が好きな汐恩ちゃん。兄妹はとっても仲良し！**



豊原地区 父・妻沼 和紘さん 母・留美さん

長男 <sup>こうせい</sup> 紘聖くん(6歳) 長女 <sup>しおん</sup> 汐恩ちゃん(3歳) 二男 <sup>しょうえい</sup> 翔永くん(9カ月)

ん。元気いっばい外に出るとお兄ちゃんの後を走り、お兄ちゃんのマネをして遊びます。「仲良いですね！」と言うと「そうでもないんだよ」とお父さん。家にいる時はたまにけんかしてしまうみたいですが。そんなお兄ちゃん、お姉ちゃんとは反対に少し人見知りつ翔永くん。まだ0歳なので元気いっばいに遊びまわるお兄ちゃん、お姉ちゃんにはついて歩けません。「紘聖の小さいころとそっくりなんだよ！」とお兄ちゃん。小さい頃の写真を見て本当に似ていすぎてびっくりしたそうです。

最後にどんな子に育つてほしいかをお尋ねすると、「今のままで、まがつた人にならなければいいです」とお母さん、お父さんの思いをお聞きすることができました。すると紘聖くん、「年上のきれいな人と結婚したい！」といきなりの結婚願望を語り、場を和ませてくれました。最後の最後に紘聖くんのお茶目な一面を見ることができ、楽しませてくれた妻沼家の皆さん。当日は取材のご協力ありがとうございました。

ボールが汐恩ちゃんの頭に…



大好きな仮面ライダーに変身する紘聖くん

# 営農対策情報

根室農業改良普及センター

## 寒冷期の哺育管理

表1 冬の寒冷ストレス対策

対 策	効 果
清潔で乾燥した十分な敷料、天板の利用 (図1)	体が濡れて体熱が奪われるのを防ぐ
すきま風の防止 (図2)	風により体温が奪われるのを防ぐ
運動場つきの屋外カーフハッチや換気の良い個別ペンでの飼養	冬でも新鮮な空気をいつでも吸える運動ができる
カーフジャケット (図3) や投光器具等の使用 ※1 ※2	保温効果

※1カーフジャケットは体温調節がうまくできなくなるので何度も着せたり脱がせたりしない。  
 ※2マットなど下からの保温はアンモニア発生リスクがあるので注意する。

これから寒さが厳しくなる季節です。0〜40日齢の子牛は、気温13℃以下になると、寒冷ストレスを感じ始めます。寒さによる子牛の事故がないよう万全の対策を行い、今年の冬に備えましょう。

### 施設

清潔、乾燥、換気は最も重要なポイントです。冬はこれらに加え寒冷ストレスをなくするための管理が必要です(表1)。



図2 すきま風の防止



図1 ブルーシート、コンパネによる囲いの事例

### 初乳



図3 カーフジャケットの利用

産まれて6時間以内(図4)に、清潔な初乳3リットル以上を飲ませることが望ましいです(1回に飲めなければ2〜3回に分けて飲ませる)。

免疫移行抗体の濃度として一般的には、  
 ・初産牛より経産牛が濃い  
 ・1回目 비해、2回目に搾った初乳は抗体が半分になる

導入牛より既存の牛の方がその農場に適した抗体を持っている  
 ・と言われています。また、血乳、乳房炎乳、分娩前漏乳した初乳の給与は避けま

### 栄養

特に冬期は栄養の消耗が早いので注意が必要です。

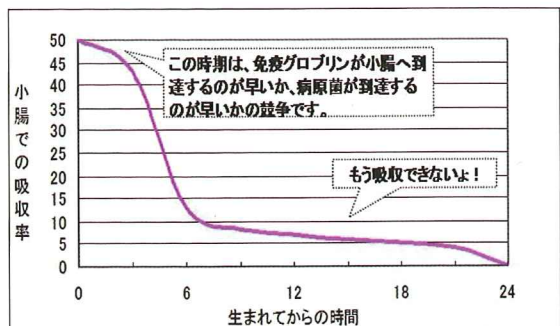


図4 初乳の免疫グロブリン吸収率(北海道農試1978年)

同じ飼養環境、同じエサの場合での増体を考えると、20℃でプラス0.6kg/日ある増体が、マイナス15〜20℃ではストツプすると言われています(NRC2001)。よって、以下の対策が必要です。  
 ・代用乳(粉ミルク)を10〜15%給与量を増やす、もしくはエネルギー(TDN)の高い銘柄に変更する  
 ・スターターの給与量を増やす  
 ・スターター摂取量の増加を早めるため、冬であっても水やぬるま湯などを給与し、水分を確保する

# 種雄牛や各国の牛の情報・説明を聴いてきました

今回乳牛改良同志会で10月7～9日に視察に行ってきました。

毎年、農家視察で道内の酪農家にお邪魔していたのですが、口蹄疫の影響もあり今年には精液販売会社を2  
まず野澤組（SEMEX ALLIANCE, WORLD

べこの日は終了。

2日目は

社と安平町にある今年新しく建てられた乳牛家畜市場を見に行ってきました。

まず1日目の朝に出発して昼過ぎに乳牛家畜市場に着き、ホル協の藤沢さんが

出迎えてくれて施設を案内していただきました。本来なら今年、5年に1度の全国ホルスタイン共進会が北海道で行われる予定だったので、メインになるリングはそのままでしたが、その他の施設はすべて新しくなっていて繋げる牛もかなり増え設備も充実していました。

夕方には札幌市内のホテルに着き、みんなで夕食を食

WIDE SIRE(S)に行き、今、売り出し中の種雄牛やアメリカ、カナダの乳牛改良の情報などの説明をしてもらいました。

次にホランドジェネティクスに移動し、永田さんに説明をしていただきました。ホランドジェネティクスはオランダの種雄牛を専門に扱っている会社です。オランダは酪農家の9割がフリーストールということ、ショータータイプではなく、独自のデータを使い実用的な改良を行いアウトクロスが多いのが特長的でした。

会社訪問が終わり、また



ホテルに戻り、3日目の朝、それぞれ札幌に思い出を残しながら家路に着きました。個人的な感想は、我が家の牛と最近の種牛は近親交

配になりやすくなってきたので気をつけなければ！と思いました。みなさんも近親交配には気をつけましょう。



平成22年10月31日現在

# 生乳課情報

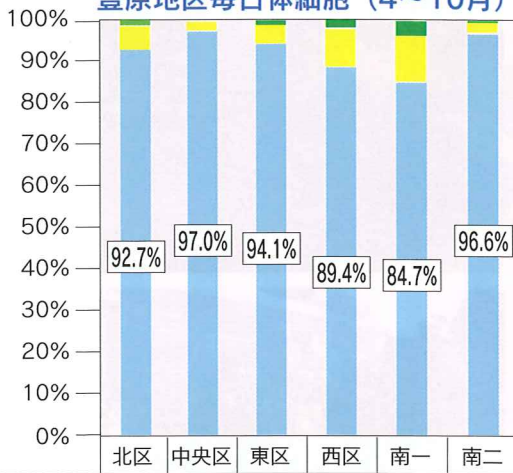
生乳汚染事故を無くそう！

- 抗生物質混入事故……JA中春別発生件数 1件 管内では 9件の発生です。
- 生菌による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内では 0件の発生です。
- 異物混入、異臭、加水による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内では異常風味で 1件の発生です。

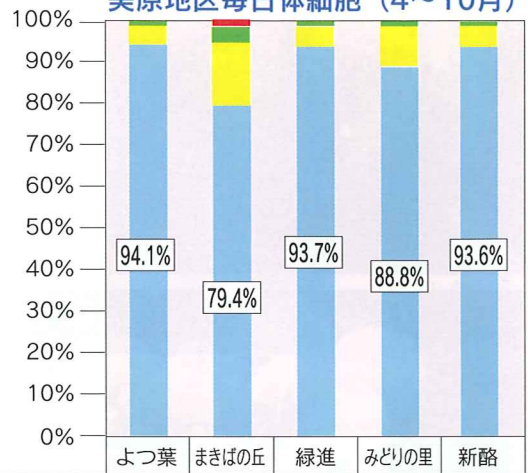
## 寒冷気をむかえて

「畜舎内の良質な空気の維持」にも気をつけよう！

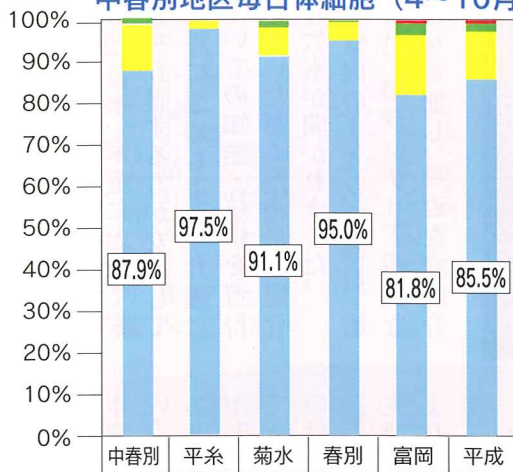
豊原地区毎日々体細胞 (4~10月)



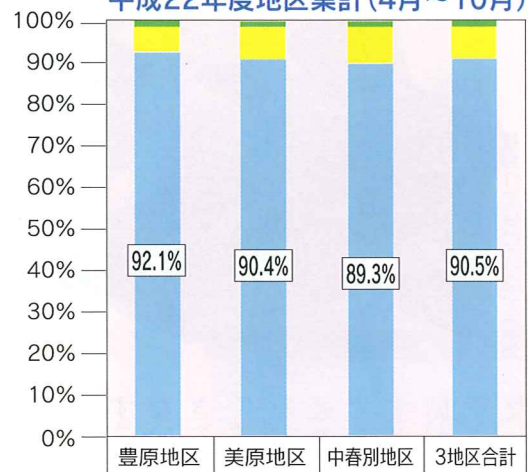
美原地区毎日々体細胞 (4~10月)



中春別地区毎日々体細胞 (4~10月)

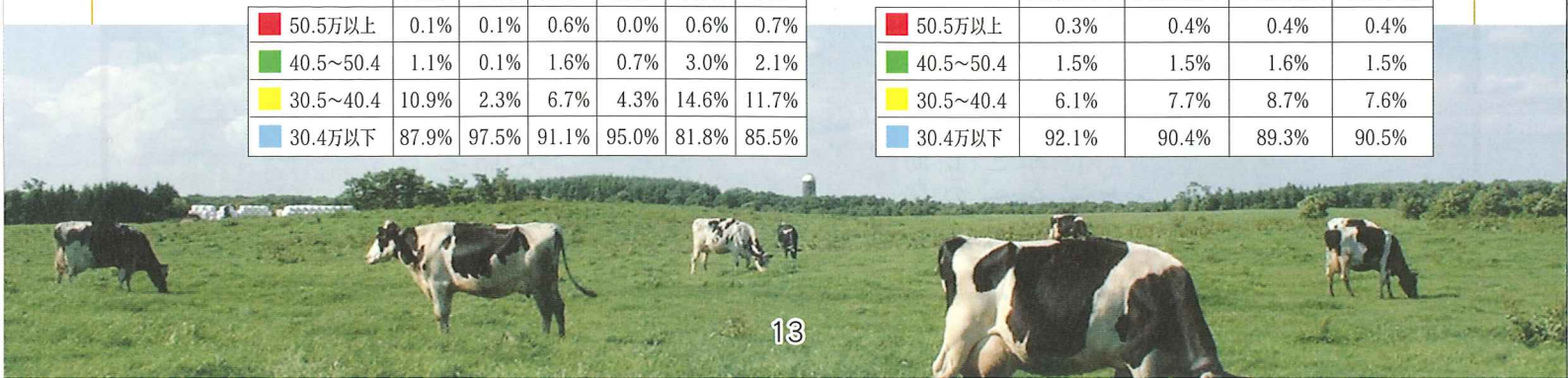


平成22年度地区集計(4月~10月)



区分	中春別	平系	菊水	春別	富岡	平成
50.5万以上	0.1%	0.1%	0.6%	0.0%	0.6%	0.7%
40.5~50.4	1.1%	0.1%	1.6%	0.7%	3.0%	2.1%
30.5~40.4	10.9%	2.3%	6.7%	4.3%	14.6%	11.7%
30.4万以下	87.9%	97.5%	91.1%	95.0%	81.8%	85.5%

区分	豊原地区	美原地区	中春別地区	3地区合計
50.5万以上	0.3%	0.4%	0.4%	0.4%
40.5~50.4	1.5%	1.5%	1.6%	1.5%
30.5~40.4	6.1%	7.7%	8.7%	7.6%
30.4万以下	92.1%	90.4%	89.3%	90.5%



たくさんのご応募  
ありがとうございました。

## 花コンテスト 結果発表

9月30日に締め切りました花コンテスト結果発表を致します。応募していただいた写真はどれも素晴らしいものばかりでした。審査員と皆さんの投票により以

下の通りの結果となりましたので発表致します。

最優秀賞 山田 節江さん

優秀賞 村山 典子さん

優秀賞 村山 幸子さん

審査員特別賞 紫藤久美子さん

最優秀賞に選ばれた方に花とみどりの賞金10,000円が贈られます。優秀賞の2人の方、審査員特別賞の方には賞金5,000円をお贈り致します。惜しくも入賞を逃した方には参加賞をプレゼント致しますので入賞者、参加賞の当選者は事務局までお問い合わせください。(中春別農協女性部事務局・鈴木)



優秀賞 村山幸子さん



最優秀賞 山田節江さん



審査員特別賞 紫藤久美子さん



優秀賞 村山典子さん

### 家庭介護教室

## 介護する人、される人が安心 してできる知識と技術を習得

根室農業会館を会場に10月13日(水)、家庭において家族を介護する方が安心して介護に臨めるよう、介護についての知識・技術を習得していただくために家庭介護教室が開かれました。

管内のJA女性部員・組合員・ボランティア組織などが参加し、身近な家庭介

護の基礎を学びました。近年家庭で介護を受けられている方は増えている現状にありつつも、お世話の仕方がわからない、うまく世話できるか心配だ、などの悩みは多いと思います。

この日は、JA北海道厚生連健康福祉課・東裕二氏より「介護保険制度について」のお話を聞きました。



移動介助などの実習を勉強

また、グループごとに分かれ、講義と実習をおこなって、シーツ交換や食事介助、体位変換、移動介助などを行いました。ちょっとしたコツで「動作が楽になる」、「介助する人の体に負担がかからない」、「安全にお世話ができる」など、ずいぶん違ってやることを身をもって体験しました。参加者は、今介護をしている人、これからすることになる人と様々ですが、介護する側とされる側お互いが気持ち良くいられるように接することが大切だと実感していました。

# 地域一丸となって「そば」文化を継承

美原「そばを味わう会」



指導者たちによる「そば打ち」

旧美原小学校で長年続けられてきました「そば学習」を、子ども会と地域住民が協力して引継いでいこうと、10月11日(月)旧美原小学校にて「そばを味わう会」が開催されました。

美原独自の行事で、そば学習を基軸に3世代交流を継承していこうと開催された「そばを味わう会」。美原独自の行事のまとめ役として子ども会が設立され、子ども会を中心にそばの種まきから刈り取り、脱穀とそば打ちまで、美原地区在住の保育所から中学生の子どもたちと、保護者、美原子ども会の役員、明友会、指導者など約60人以上が協力して行いました。昨年は新型インフルエンザの流行でやむを

得ず中止になったために、昨年収穫したそば脱穀時での収穫量9kgを粉にして使い、今年の収穫量12kgも合わせて出来上がったのは200人分のそば。

当日は小学校高学年と中学生の子供たちが、保護者などに教えられながらそばを打ち、お昼には美味しいおそばが出来上がり、地域の皆さんでおそばを堪能しました。



皆で協力してそばをゆであげます



子供たちもそば切りに真剣です

## 老後の備えは農業者年金で安心!!



**1** 農業者なら誰でもいつでも加入できます(国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の人は誰でも加入できます)。

**2** 保険料の額は自由に決められます(2万円から最高6万7千円まで)。



**3** 80歳までに亡くなることがあっても、遺族に死亡一時金が支給されます。



**4** 公的年金ならではの税制上の優遇措置があります。支払った保険料は全額(年額12万円<国庫助成を受けた場合>~80万4千円)が税制上の対象となります。

**5** 農業者の担い手なら手厚い政策支援(国庫助成)が受けられます。例えば…

補助対象者	国庫補助金	
	35歳未満	35歳以上
認定農業者で青色申告者	1万円 (5割)	6千円 (3割)
上記の者と家族経営協定を締結し、経営に参画している配偶者または後継者	1万円 (5割)	6千円 (3割)
認定農業者または青色申告者のいずれか一方を満たす者で、3年以内に両方を満たすことを約束した者	6千円 (3割)	4千円 (2割)



加入の申し込み・相談は  
農業委員会事務局 ☎75-2111 (内線1812) 並びにJAへ

# 今シーズンの営業を終了 しました **ミルク王国閉店**



ご愛顧いただきありがとうございました。  
 たくさんの皆様にご来店いただきましたミルク王国ですが、今年の営業を10月11日をもって終了させて

いただきました。夏の季節のちょっとした味覚を楽しんでいただけたでしょうか？ 来年の夏を迎える頃、また皆さんに味わっていただけるよう営業を開始いたしますので、来年もご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

## 11月30日(火)は 個人事業税の第2期分の 納期限です。

納税通知書が届いている方は、忘れずに納期限までに納めましょう。

また、納税には便利で確実な口座振替をおすすめします。

詳しいお問い合わせは、根室振興局税務課までお問い合わせください。

(TEL0153-24-5466)

### 中標津警察署より



## 農作業用機械牽引時 等の交通事故防止の お願い

道内では毎年のように、トラクター等が絡む交通事故死亡事故が発生しております。

### ●農作業用機械を牽引する場合

- ・牽引して道路を走行する場合は、道路運送車両法上、自動車にあたることから登録・検査が必要。
- ・車両を牽引する場合でも制動灯、方向指示器が必要。

### ●安全対策上必要な条件

- ・夜間はできるだけ走行しないこと。
- ・前後に誘導車又は誘導員をつけること。
- ・車両の突出部には赤旗をつけること。
- ・後部に反射機をつけるなど、後方からの車両への安全対策を行うこと。
- ・道路での運行は必要最小限度にすること。



## 9月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

## 9月分乳代支払単価

		単価	算出基礎	支乳 払価	前 年 期	差	
乳脂肪分		761.822		29.02	31.14	-2.12	
無脂乳固形分		482.056		41.77	43.82	-2.05	
補給金		3.2442		3.24	3.32	-0.08	
計画チーズ奨励金							
乳 質 単 価	生菌数	ランク1	2	299,702,132.1kg	3.57	3.68	-0.11
		ランク2	0	5,890,361.5kg			
		ランク3	-3	402,693.3kg			
	体細胞数	ランク1	2	235,352,791.5kg			
		ランク2	1	37,069,896.4kg			
		ランク3	-2	6,524,965.9kg			
合計				77.60	81.96	-4.36	

項目	単価(円)/(kg)%	
乳脂肪分①	29円02銭	
無脂乳固形分②	41円77銭	
補給金③	3円24銭	
チーズ奨励金④		
脂肪率	全道	3.81%
	農協	3.82%
無脂固形分率	全道	8.67%
	農協	8.66%
成分乳価	全道	74円03銭
①+②+③+④=⑤	農協	74円07銭
乳質乳価⑥	全道	3円57銭
	農協	3円66銭
乳代合計	全道	77円60銭
	農協	77円73銭
⑤+⑥	差異	13銭



**議案**

1. 平成22年度下半期余裕金運用計画額および運用方針について
2. 固定資産の実査について
3. 農業用機械貸付契約について
4. 災害復旧特別資金貸出業務手続および細則の一部変更について
5. 平成23営農年度営農基本方針(案)について
6. 搾乳機器点検に対する助成について
7. 平成22年度良質乳生産維持対策事業(案)について
8. 農畜産業機械等支援リース事業の実施について
9. 農畜産業機械等支援リース事業の事業実施主体応募申請について
10. 平成22営農年度機械利用組合に係る財産造成に伴う資金の貸付について
11. 「第43回宇都宮賞」表彰者の推薦について
12. 農事組合法人中春別ミルクファーム役員体制について  
以下原案通り承認

**協議事項**

1. 農事組合長会の開催について
2. 地区別組合員懇談会の開催について  
以下原案通り承認

**報告事項**

1. 平成22年度9月末定期監査の講評について
2. 平成22年度9月末財務状況について
3. 平成22年度9月末基準決算見通しについて
4. (社)北海道農協経営審査協会による内部審査報告書について
5. 根室管内農協参事会道外視察研修について
6. 根釧地区農協組合長会合同道外農業視察研修について
7. 一日皆貯金の実績について
8. 根室管内JA合同年末貯金キャンペーンの実施について
9. 平成22年度9月末購買事業実績について
10. 平成22年度9月末購買品棚卸結果について
11. 平成22年度9月末営農生産関連実績について
12. 第27回「菊と緑の会inべつかい」実施結果について
13. 平成22年度糞尿利活用草地整備改良事業に係る実績について
14. リース契約について





ハマナス(浜茄子、浜梨) *Rosa rugosa* (バラ科バラ属)

ハマナスの名は、浜(海岸の砂地)に生え、実が梨の形に似ていることから「ハマナシ」と名が付けられ、それが訛ったものなど諸説があるようです。

東アジアの温帯から冷帯にかけて分布し、日本では北海道に多く、本州では茨木、島根県まで分布します。果実は親指ほどの大きさで赤く、弱い甘味と酸味があり、実は種があるので、裏ごししてジャムなどに食用されています。

写真の花は7月末に、果実は9月中旬に野付半島先端部で撮影しました。初夏には観光バスがたくさん行き来していたのですが、10月末には誰もいなく静寂した半島もまた趣があつていいものです。また、以前は砂浜全体にハマナスが咲き誇っていたのですが、近年は徐々に減少してきているように感じます。

編集後記

・早いもので今年も残り1カ月半となりました。日ごとに寒さが増し、朝晩の冷え込みで冬が近づいてくるのを実感させられます。冬になり寒くなるほど、運動はしたくなくなるもの。せめても十分な栄養、睡眠をとって、風邪やインフルエンザに負けないよう健康管理には注意したいですね。

・今月のミルククッキングはページ数の都合でお休み致します。

・今月は収穫祭や視察、そば打ちなど秋の行事を掲載いたしました。中春別小学校の学芸会ではどれも楽しい劇や演奏ばかりで一生懸命演技をする子供たちに釘付けになってしまいました。子供たちのパワーをもらってこれから寒くなる季節も頑張りたいです。

・また、秋の行事もひと段落しましたがまだイベントやスポーツを楽しむ機会が増えると思います。一方では秋の交通安全月間が励行され、交通事故が増える時期でもあります。お出かけの際には交通安全に十分注意していただきたいと思います。